



# 高砂青松 Rotary Club

The Rotary Club of Takasago Seisho, Japan



## 例会記録 2008. 2. 20 (水) 通算1422回

ソング 「我等の生業」 「歓迎歌」

四つのテスト 岡本 副幹事

本日のゲスト  
王 彩麗 様  
(株)プラチナスタッフ 崔 蘭 様  
(株)キャリアシップ 北村 和哉 様



来訪ロータリー  
アン報告  
松岡 和治 様 (姫路南R.C.)  
加茂 良平 様 (高砂R.C.)  
西川 敏彦 様 (高砂R.C.)  
山名 克典 様 (高砂R.C.)  
片岡 正 様 (高砂R.C.)  
作田 慎治 様 (高砂R.C.)  
叶 敏次 様 (高砂R.C.)

出席報告  
2月2日 会員数 54名 欠席者 0名 出席率 100% <修正による>  
(この内出席免除者8名)  
2月20日 会員数 54名 欠席者 13名 出席率 71.74%  
(この内出席免除者8名)

## 今日は何の日?

【2月27日】

### 新撰組の日、献血運動週間 (～3/5)

- ・大海人皇子が即位し、天武天皇となる (672)
- ・薬師寺が焼失 (973)
- ・豊臣秀吉が吉野の花見を開催 (1594)
- ・京都で「新撰組」の前身「壬生組」結成 (1862)
- ・日本、初めてパリ万国博覧会に出展 (1867)
- ・江華条約調印、朝鮮の鎖国が破れる (1876)
- ・孫文が中国の北伐を宣言 (1922)
- ・2.26事件で東京全市に戒厳令が布告される (1936)
- ・放火で国宝の松山城消失 (1949)
- ・横綱審議委員会設置 (1950)
- ・NHKテレビが総選挙開票速報を初めて放送 (1955)
- ・日本電気、国産初的大型電子計算機2206発表 (1962)
- ・人力飛行機、初飛行に成功 (1966)

誕生花：おおあまな (Star of Arabia)  
花言葉：純粋

会長 増田 耕太郎 幹事 大橋 卓司 クラブ会報委員長 嶋谷 拓雄  
例会日時 毎週水曜日 12:30 例会場 高砂商工会議所会議室 (2F)  
事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町1104 電話 (079) 443-0500(代)

## 当クラブ国際奉仕としての姉妹クラブ タイ国チェンライR.C.と私的国際奉仕活動

原田 義之 会員

### 1. タイ国チェンライ県・チェンライ市とは

- ① タイ国の面積は日本の1.5倍で、人口は約5,700万人 (日本の半分) です。
- ② チェンライ県はタイ北部に位置し、県都がチェンライ市で、市街地人口は約15万人です。13世紀には、タイ王国の首都でした。
- ③ タイ語で「チェン」とは「都」, 「ライ」は「古い」の意味ですから、「古都」ということになり、チェンマイの「マイ」は「新しい」ですから、「新しい都」となります。日本で例えるなら、チェンライが奈良で、チェンマイは京都に相当します。
- ④ チェンライは、首都バンコクから約850キロで、例えるなら神戸から東北・仙台の距離に相当します。飛行機直行便で、バンコクから所要時間1時間45分、1日5往復便が飛んでいます。



### 2. 当クラブとチェンライR.C.との姉妹クラブの契機

- ① 今から14年前の1993-1994年度、当時の入江会長、唐津幹事、そして私(原田)が国際委員長の時「地区を介しての途上国への国際奉仕ではなく、当クラブと途上国との直接姉妹クラブ提携に基づく国際奉仕」を目指しました。
- ② その相手国、相手R.C.をタイ国チェンライR.C.とし、国際姉妹クラブ協定を交わしました。(資料A)
- ③ タイ国民に対する当クラブの奉仕事業は「毎年3万パーツの資金支援で、チェンラ

イ地区の小中校の図書の実質を図る」ものでした。

- ④ 一方チェンライR.C.としては、タイ国側の実務（支援校の選定、購入図書選定、購入配布）奉仕と文庫書棚購入を予算化し、この事業を助けてもらうこととしました。
- ⑤ 当時2680地区に、海外R.C.と直接姉妹クラブ関係を持つクラブは、10クラブ程度ありましたが、今日まで長期間、問題なく友好関係を保ち、かつ順調に国際奉仕事業を続けているクラブの数は、多くはありません。

### 3. 具体的事業内容と実績

- ① 当クラブとチェンライR.C.とで行なっている図書の支援活動を、我々は「クンパンヤー文庫」と名づけています。（資料B）  
「クンパンヤー」とは、タイ語で「地道に努力しよう、そうすれば夢は叶えられる」という意味です。
- ② 私達高砂青松R.C.の思いは「私達が支援する図書を、タイの子供達が目にし、科学、文化、世界、文学と触れ、知識を得て立派に成長し、タイ国のため、またアジア人として素晴らしい社会人に成長して欲しい」という願いが込められています。
- ③ 皆様の理解と当クラブ理事会の決定を以って、この事業は今日まで14年間続けられて来ました。その結果、既にタイ国内32校に「クンパンヤー文庫」が設置されています。

### 4. 双方クラブの人的交流

- ① またこの14年間に、両クラブの人的交流は、当クラブからチェンライR.C.へ訪問した会員数は、延べ50人を下りません。またチェンライR.C.から当クラブへの来訪者数は、28人に及びます。（資料C）
- ② そしてこれを機に、両クラブの家族間の交流を続けている家族もあります。
- ③ 来る3月30日に挙行される「チェンライR.C.の40周年式典」には、当クラブ会員4名が、多忙の中、私費を以って祝福に駆けつけます。

### 5. 当事業の評価

- ① 昨年11月、私は14年間に亘る当クラブが実践してきた「クンパンヤー文庫」事業評価のため、チェンライに行き、直接実施校を訪ね学校関係者や、チェンライR.C.の歴代の会長、役員とミーティングを行いました。その結果、以下のような私なりの評価を下しました。（資料D）
  - i 当クラブ実施の「クンパンヤー文庫」は、チェンライ県内の多くの教育者、学校関係者に周知され、高く評価されていること。
  - ii 現在、「クンパンヤー文庫」は、都市部の学校から地方、郡部の学校に支援が展開され、特に地方・郡部では、住民ぐるみで知識、教養の拠点として利用さ

れていること。

- iii そこでは単に子供達だけが読む文庫ではなく、子供達による自主的図書管理運営で、地域住民への図書の貸し出しを行い、子供達は帰宅時に本の貸し出しを受け、家族、住民に本を届けています。  
この運営方法により、家族や住民が本を借り、読書をする機会を生み出し、「クンパンヤー文庫」が地域のコミュニティー形成と、社会教育の定着に一役買っています。
- iv このように、当事業は初期期待以上に発展し、現在地方、郡部の未実施校、40近い学校からチェンライR.C.に「クンパンヤー文庫」支援の要望が来ています。
- v 当クラブにとっては貴重な予算からの事業ですが、当クラブの国際奉仕活動として、異国の地で有効かつ素晴らしい成果と評価を得ており、当クラブのオリジナルの国際奉仕事業だけに、意義あるものと思われま

### 6. NPO法人「タイ国日本語教育環境支援プロジェクト」と、外国人に対する日本語講師を通しての私的国際奉仕活動（資料E）

- ① 14年前、私の国際奉仕委員長時に始めた「クンパンヤー文庫」は、今日タイ国チェンライ地区教育界からの評価を確かなものとし、更に進化しようとしています。
- ② 私がかねがね「タイ国では、学校で日本語を学ぼうとする学生の向学心に反し、その日本語教育環境がまだまだ整っていない」ことを痛感していました。
- ③ そこで、一助として日本語教材の支援、日本文化への誤解を解くこと、またミニイベント仮称“縁日・にほん祭り”を開催しハート to ハートでの人的交流を、私的国際奉仕活動として実現させたいと、考えていました。
- ④ そこで私は昨年、NPO法人「タイ国日本語教育環境支援プロジェクト」を立ち上げ、チェンライにあるダムロンロードソククロ高校日本語科への支援、ラーチャパッドチェンライ大学日本語学科への支援協定を交わし、その両校に対し日本語教育環境支援を始めました。
- ⑥ このNPO法人の奉仕目標と事業内容に対し、昨年11月、日本国・外務省に事業公認申請を行った結果、認定事業として認定を受けることが出来ました。
- ⑦ 更に、私はこの志を機能的かつ多面的に実現させるため、当クラブが資金提供している高砂国際交流センターの日本語講師のライセンス取得に挑戦、この3月には講師登録をし、世界各国の人種、母語を問わず外国人に対し、求めに応じて日本語講師として、身近な国際奉仕活動を目指します。

# JALLET NEWS

平成20年2月 創刊号  
NPO法人 タイ国学生日本語教育環境支援プロジェクト

## 創刊号発刊に際して



会員の皆様、こんにちは。さて、日本とタイ国は、友好120年になります。

その年に相応しく、当会の事業が、外務省の認定事業の認定を受けました。

当会が行う事業は、タイ国チェンライの高校、大学で日本語を学ぶ学生に対し教科書だけでは学べない、目で学べる教材や、日本文化を伝える物の提供や、現地で開催する「心で伝える日本」イベントなど、会員の支援を受け予定しています。

ここに私達の思いと、活動状況を伝える会報をお送り致します。

理事長 原田義之

## サポーター会員を紹介して下さい

JALLETでは現在サポーター会員を募集しております。皆様の友人や知人でタイへの支援活動や国際交流に興味があるかたはおられません。おられましたら、ぜひ、入会を勧めてみてください。多くの人と一緒に活動を行いましょう。詳細は下記アドレスまで連絡してください。

Email: jalet@hi-net.zaq.ne.jp

H P :http://www.hi-net.zaq.ne.jp/jalet

## 知っとうータイ語の一言

今回はこのコラムの第一回目です。タイのちょっと面白い単語を勉強しましょう。

皆さん、タイ語で曜日を覚えていますか？**金曜日**のことはワン・スック(วันศุกร์)といいます。「スック」は同じ発音で、違うつづり方の「スック(สุข)」は「**幸せ**」の意味です。だから、ワン・スックは仕事が終わって幸せの日だと覚えましょう。

次に、タイ人はおめでとうと言うとき、「スック・サン(สุขสันต์) + OO」といいます。

例えば、スック・サン + ワン・グーood =お誕生日おめでとう。

スック・サンのあと、お祝いしたい日を入れれば「OOおめでとう」という意味です。便利な言葉ですね。

ケット

## 今までの活動

・平成19年10月24日 タイ国チェンライ市にてチェンライロータリークラブ例会に出席し、タイ側支援窓口の依頼を行ったところ、快諾を得ました。



・平成19年10月25日 チェンライ市の支援対象校のダムロンロードソククロ高校とラーチャパッドチェンライ大学を訪れ、日本語教育の現状を調査し、先生と援助方法を協議しました。あわせて、先生・生徒たちと交流を図ってきました。



・平成19年10月29日 外務省主催の「日タイ修好120周年記念事業」事業認定の申請を行っていましたが、29日付けで認定されました。右がシンボルマークです。



## President 会長の時間

2月17日(日)神戸は曇りが降る大変寒い日でしたが、ポートピアホテルで午後2時より5時まで2680地区増強委員会及び情報委員会主催によるセミナーが開催されました。受講対象は、会長・幹事・会員増強委員長及び入会3年未満の新しい会員さんということでしたが、行きますと会場は満席でありました。

当クラブは私と、そして大変忙しい中にもかかわらず会員増強委員長の川崎さんが出席して下さりまして、3時間の間真剣に聞かれました。きっと増強に生かされる事と大変期待致しております。

勉強会はまず、三木ガバナーの挨拶から始まり、前半は2660地区・千里ロータリーの井上輝夫パストガバナーのお話があり、「いずれ現会員は肉体的にもロータリアンとしてその席を空けなければならない、その時にそなえて常に新しい会員を獲得していかなければならない、一旦ロータリアンとして入会すれば一生ロータリアンであり続けてほしいものだ、一生通じて付き合う親友であらねばならない。今そういう精神的なものが不足している状況の原因は入会時に徹底してロータリーの根本を新入会員に叩き込んでいない為と、会員もあまり勉強しないからだ。」とし、後半2時間は深川パストガバナーの『ロータリーの真髄を語る』と題して、今時「俺はロータリアンだ!!」と胸を張っていえる人は何人いるでしょうか？

ロータリアンは入会金と引き換えに、ロータリーの綱領を受諾し、ロータリーの特典を全て授かったのです。入会時のことを思い出してください。R.C.に入会したいと思ってもすぐに入会できるものではない。会員の誰かが推薦し、クラブ細則に従い、会員の同意が必要である。

このようにして、入会が認められるということはクラブが真にあなたを必要とし、あなたもそれを承諾したからである。

その理由は、

- \* ロータリーが理想とする奉仕の精神を、あなたの業界に広めて頂くのにクラブはあなたを最適任者と認めたのである。
- \* クラブの全会員はあなたの職業的社会的品行を高く評価し、あなたとの親交を深めることを希望し、それによって自分の知らない知識を得ることも出来、ひいては社会奉仕を更に広め、お互いの人間性も向上していきたいと願っていることである。

ということでロータリーの中心、目的は親睦と奉仕につきるとし、ロータリーを楽しむとは、酒を飲んだりゴルフをしたりの親睦もあっていいのだが、それだけでなく毎週の例会に出て、他のロータリアンと接触することによって精神的に互いに成長してほしいと結ばれました。



Donation ニコニコ報告

増田耕太郎

今日は少しあったかいお天気で春が近づいている感じがします。  
王さん、北村さん、崔さん、ようこそお越し下さいました。どうぞごゆっくりして下さい。

岡本 崇司・鹿間 行雄

移動例会設営ご苦労様です。

大橋 卓司

王さん、崔さん、北村さん、ようこそ！

志方 正昭

菱田さんには先日、職業奉仕の精神を発揮していただき、大変御世話になりました。  
王彩麗さん、ようこそ！

竹原 俊三

王さんと同じ吉林省出身の崔蘭さんと一緒に仕事をされています(株)キャリアシップ 北村課長をゲストでお招きしました。皆さん、宜しくお願いします。

田中 浩行

目下、猛減量中。長い間申し訳ございません。(超多額いただきました)

原田 義之

本日卓話をさせていただきます。よろしくお願致します。

柿木 國夫

花を飾りましょう。

佐野 栄作

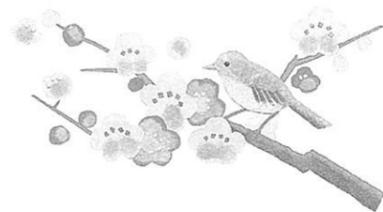
早退します。

次代への贈り物

石の宝殿 浮き石モニュメント



ふれあいの郷 生石研修センター前に日本三奇の一つ「石の宝殿 浮き石」のモニュメントがあります。大きさは10分の1のスケールです。  
本物の石の宝殿 浮き石は、この近く「生石神社」で長い間、この地の歩みを見つめてきました。  
そして、これからもずっとこの地の歩みを刻みつけてくれるのでしょう。



プログラム予定

2月27日(水)	3月5日(水)	3月12日(水)	3月19日(水)
創立30周年記念及び I.M. 実行委員会	卓話 嶋谷 会員	高砂R.C.との合同例会 講師 カラーセラピスト みやざきあゆみ氏 於:高砂神社会館 PM12:30~ 【プログラム委員会担当】	創立30周年記念及び I.M. 実行委員会

例会場が ふれあいの郷生石研修センターにて開催  
違った雰囲気新鮮！



ふれあいの郷生石研修センター

ソングもアカペラで...



いつもより大きな歌声。

Neighbor-club information 近隣クラブINFORMATION

クラブ名	変更内容	日時・場所
明石ロータリークラブ	休会	3/26(水)
加古川ロータリークラブ	休会[定款第5条第1節(c)]	3/25(火)